



編集部おすすめの1冊【2017年12月ビジネス書ランキング】



売れているのには理由がある。数多あるビジネス書の中から、どの本をいま読むべきか決めるのはなかなか難しい作業。ならば、世間で売れている本に注目してみようというわけで、ハイブリッド型総合書店「honto（ホント）」の協力のもと、ビジネス書の月間ランキングを毎月お届けする。

<2017年12月ビジネス書ランキング>

ランキングタイトル／著者／出版社第1位SHOE DOG 靴にすべてを。 nbsp;nbsp;フィル・ナイト／東洋経済新報社
第2位自動的に夢がかなっていくブレイン・プログラミングアラン・ピーズ バーバラ・ピーズ／サンマーク出版第3位頭に来てアホとは戦うな！
人間関係を思い通りにし、最高のパフォーマンスを実現する方法 田村耕太郎／朝日新聞出版第4位大人の語彙力ノート 誰からも「できる！」と思われる 齋藤孝／SBクリエイティブ第5位LIFE SHIFT 100年時代の人生戦略リンダ・グラットン／東洋経済新報社第6位残酷すぎる成功法則 9割まちがえる「その常識」を科学する エリック・バーカー／飛鳥新社第7位ずば抜けた結果の投資のプロだけが気づいていること「すごい会社」のを見つけ方（幻冬舎新書） 苦瓜達郎／幻冬舎第8位お金2.0 新しい経済のルールと生き方（NewsPicks Book） 佐藤航陽／幻冬舎第9位会社四季報 業界地図 2018年版東洋経済新報社
編／東洋経済新報社第10位MBA生産性をあげる100の基本グロービス／東洋経済新報社
honto調べ（集計期間：2017年12月1日～2017年12月31日）

12月のランキングは、入れ替わりの激しい結果となった。注目は、第2位にランクインした「自動的に夢がかなっていくブレイン・プログラミング」。著者は、ベストセラー「話を聞かない男、地図が読めない女」のアラン・ピーズ、バーバラ・ピーズ夫妻だ。本作では、脳科学の視点から、目標達成へとつながる「引き寄せの法則」を解明している。私たちはRAS（網様体賦活系）という脳の機能を利用することで、目標を叶えるための情報を集中して集めることができ、目標を叶えることができるというものだ。脳の仕組み的なことだけでなく、自らの病気や借金といったどん底からベストセラー作家となるまでの経験を交えて綴られているので、読み物としても面白い。「今年こそ必ず目標を達成したい」という人におすすめだ。

また、メタップス創業者の佐藤航陽氏による第8位の「お金2.0 新しい経済のルールと生き方」も見逃せない。仮想通貨やフィンテック、シェアリングエコノミーなど、私たちを取り巻くお金の概念や価値は急速に変化している。テクノロジーの進化によって変わっていくお金のカタチから、資本主義の先にある“新しい経済”、果ては己の生き方についてまで考えさせられる1冊だ。

まとめ：M&A Online編集部

 【関連リンク】その他の「編集部おすすめの1冊」はこちら